

授業科目

介護概論

担当教員名 渡邊 敏文	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

授業の概要

超高齢社会を迎えている日本において、多方面から介護の重要性・必要性がいわれている。つまり、介護の質と量が社会的に求められている。このような背景を踏まえ、介護の真の意味と価値が理解できるようになるための知識・技術・倫理について、授業をおこなう。

授業の目的

- ・介護問題の歴史と現状を理解する。
- ・保健・医療・福祉の連携の中で介護福祉の担う役割を知る。
- ・人間の尊厳を支える介護、自立支援の介護について理解するとともに、介護に必要な基本的知識を学ぶ。

学習目標

- 1) 社会の動向とともに、現代社会の介護について理解できる。
- 2) 介護を必要とする人について理解できる。
- 3) 我が国の介護制度について理解し、自立支援について考えを深めることができる。
- 4) 介護保険制度と他職種連携（チームケア）の重要性を理解できる。
- 5) 介護を必要とする人々へのケアの基本について理解できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	介護が必要とされる背景	講義	渡邊 敏文
2	わが国の介護の歴史	講義	渡邊 敏文
3	介護に関する保健・福祉政策の動向	講義	渡邊 敏文
4	介護のあり方	講義	渡邊 敏文
5	介護を必要とする人の理解1（健康に生きるということ）	講義	渡邊 敏文
6	介護を必要とする人の理解2（自立的に生きるということ）	講義	渡邊 敏文
7	利用者中心の視点にたった保健・医療・福祉の連携と重要性	講義	渡邊 敏文
8	介護保険制度に求められるチームアプローチ	講義	渡邊 敏文
9	身体介護の技法	講義	渡邊 敏文
10	生活領域を拡大させるコミュニケーションの技法	講義	渡邊 敏文
11	認知症高齢者の介護	講義	渡邊 敏文
12	医療ニーズの高い利用者への介護	講義	渡邊 敏文
13	住環境および福祉用具	講義	渡邊 敏文
14	在宅・医療施設・福祉施設での生活	講義	渡邊 敏文
15	まとめ	講義	渡邊 敏文

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

レポートにより評価します。

履修上の留意点

テキストは指定しません。授業の都度、資料を配布します。

オフィスアワー・連絡先

授業等の質問は次のメールアドレスにて行ってください。 toshi-w@nuhw.ac.jp